キャリアのためのマテリアル工学論 8223036 栗山淳 授業担当者:小柳先生 概略

・就職活動について

就職活動で一番重要なことは自己分析と企業分析である。研究や実習活動と就活の両立は 多忙になるため学部 3 年生というように早めに進路選択する必要がある。企業の面接では あなたの長所・短所は? 学生時代に 1 番頑張ったことは?といったことが聞かれるので 大学の時代に自分のことをしっかり見つめ、様々なことを経験することが重要である。

・企業研究の目的と方法

企業研究は自分に合う企業を見つけ、志望動機を明確化するといった目的のためにする必要がある。身近なものや商品ができるプロセスから職種や業種を見つけ知っているものを広げていき、その中でやりたいことができる企業を探していくといふうに企業研究を行う。企業への理解を深めるためにはインターネットや書籍で調べるだけじゃなく人に聞くことも効果的である。

・自己分析の目的と方法

自分と合う働き方を見つけ、企業の人事担当者に自分のことを伝えるために自己分析は必要である。自己分析をする方法は自分の過去から知る、現在の自分を測定して知るである。 感想

今日の講義を通じて企業研究と自己分析をしっかり行うことは就職活動をするうえで重要であると学びました。企業研究においてはその企業がどんな事業を行っており自分にどのくらい合うかどうかを書籍やネットだけでなくその企業に勤めている人にも聞いて情報を収集することが重要であると学び、自己分析においては自分がどのような人間かを客観的に見つめ、自分の強みや弱み、目指すべきキャリアを明確にすることの大切さを学びました。自己分析や企業研究をしっかりと行うことで自分自身が何を求め、将来何をしたいかを明確にし、より自分自身にあった企業に入れ、充実したキャリアを歩くことができると思います。僕はまだ大学1年生で就職活動をするのは3年後となりますが今日の講義を聞いて就職活動が本格的に始まるまでただ大学の授業を受けて単位を取ることにならず自分がしたいことや自分の内面をよく知り自分のキャリアについて明確にできるように大学生活を望みたいです。